

2026年7月1日

会長 長田 恭一
事務局 日清オイリオグループ株式会社

第16回 機能油脂懇話会 開催のご案内

夏至の候、皆様方にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より本懇話会に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて当会は、2010年から「機能油脂懇話会」と改称し、様々な角度から油脂の機能性に関する研究について活動を継続しており、昨年年第15回までを盛会裏に終えることができました。

本年も、長崎県立大学の城内 文吾先生を会頭に、また明治大学の長田 恭一先生にお世話いただき、第16回機能油脂懇話会を以下の日程で開催します。

第1幕は、「ライフステージごとの脂質の役割：疫学エビデンスによる展望」と銘打ち、シンポジウムを開催することにいたしました。講演は関連分野において最先端を走る先生にお願いしております。

第2幕は、例年通りショートプレゼンテーションとして一般演題（口演）を募集させていただきます。奮ってお申し込みを頂きますようお願いいたします。

懇話会終了後、懇親会も予定しております。是非ともご参加頂きますようお願い申し上げます。

記

1. 開催概要

- 日 時：2026年10月31日（土）
 - 13時～18時 シンポジウムおよび一般発表（受け付け開始：12時）
 - 18時30分～20時 懇親会
- 会 場：明治大学駿河台キャンパス（東京都千代田区神田駿河台1-1）
 - シンポジウム、一般発表 グローバルフロント 1階 グローバルホール
 - 懇親会（立食） 明治大学紫紺館椿山荘 ラウンジ明治（6階）
- 主 催：機能油脂懇話会
- 協 賛：日清オイリオグループ株式会社
- 参加費：2,000円（懇親会は別途3,000円）

2. プログラム (13:00~18:00) (予定、敬称略)

第1幕 開会の辞

「シンポジウム：ライフステージごとの脂質の役割：疫学エビデンスによる展望」

1) 炭水化物と脂質の摂り方は私たちの生命予後にどう関わるか

—日本人コホート研究から考える栄養と健康—

演者：田村 高志 (名古屋大学大学院医学系研究科予防医学分野 准教授)

2) 脂質摂取をどう評価するか：栄養疫学における食事評価法

演者：村上 健太郎 (東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻社会予防疫学分野 教授)

3) 地域住民における脂肪酸摂取と認知機能・脳容積、身体的フレイルの縦断的関連

演者：大塚 礼 (国立長寿医療研究センター老化疫学研究部 部長)

4) 脂肪蓄積と免疫 trade-off の破綻：進化生物学からのDOHaD学説考察の試み

演者：伊東 宏晃 (浜松医科大学医学部 特命研究教授・藤枝市立総合病院 顧問(周産期担当))

第2幕 一般演題発表 (口演) 5~6 演題

第3幕 総合討論

第4幕 優秀発表賞 表彰式

第5幕 閉会の辞

3. 懇親会 (18:30~20:00)

4. 参加を申し込まれる方へ

参加をご希望の方は、別添の「機能油脂懇話会参加申込票」に記入して、9月30日までに「kinouyushi@nisshin-oillio.com」宛に E-メール添付でお知らせください

5. 一般演題発表を申し込まれる方へ

発表申し込みは下記の要領で演題・発表要旨を8月31日までに、「kinouyushi@nisshin-oillio.com」宛に E-メール添付でお申込みください

6. 発表形式について

一般演題の形式は口頭発表です。時間は発表10分、質疑応答3分を予定しております
発表スライドは準備の都合上、パワーポイント※でお願い致します

※Microsoft Power Point 2010 (OS: Windows) まで対応できます

